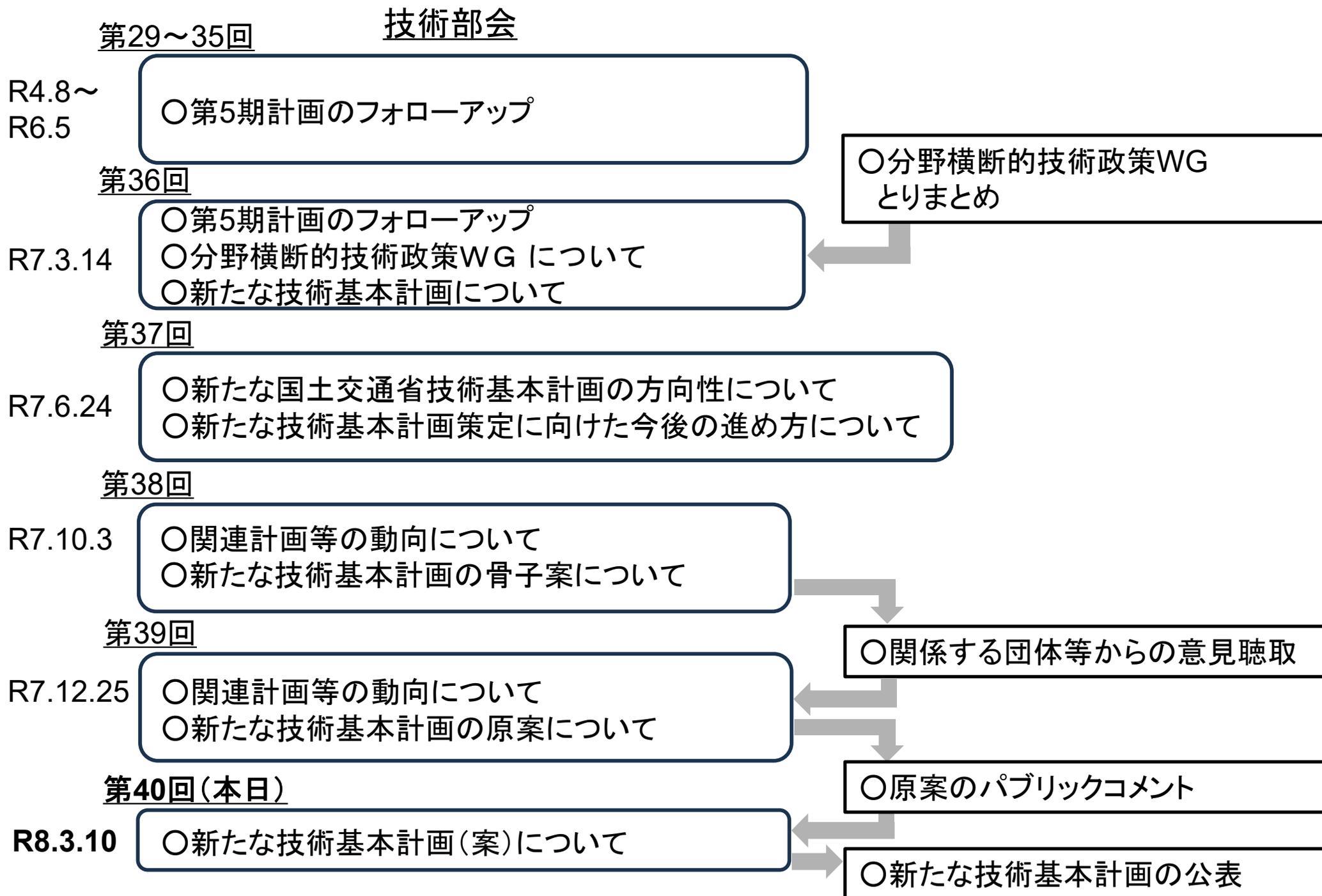


技術部会の今後の進め方について

国土交通省
令和8年3月10日



イノベーション・エコシステムを機能させていくためには、その概念について**各主体が理解を深めて、それぞれの役割を果たしていくことが重要**である。

このため、イノベーション・エコシステムの認知拡大に取り組むとともに、実現する技術等の研究開発及び社会実装の進捗状況について、**技術部会等においてフォローし、好事例の横展開、課題・解決方針の明確化を図る。**

技術部会

- ・ 技術政策の取組状況を確認
- ・ 好事例の横展開
- ・ 課題、解決方針等の提示

取組状況
を集約

取組状況
を集約

「イノベーション・エコシステム」の考えを取り入れて、5つの『目指す社会』に資する分野別技術政策を推進

- 分野技術政策の取組状況・課題認識の報告
- 分野技術政策の参考となる他分野事例等の報告 等



「イノベーション・エコシステム」の機能として、横断的技術政策を推進

- 横断的技術政策の取組状況・課題認識の報告
 - ・ 関係者が全体像を容易に把握できるように、新技術の社会実装プロセスを体系的に整理、プラットフォームで提供。
 - ・ スタートアップ等との現場ニーズ技術シーズマッチングや技術実証の取組を強化。
 - ・ 各企業等の技術者育成、技術継承や雇用制度等の事例を収集、好事例を全国に普及展開。

・
・
・

令和8年度～令和11年度はイノベーション・エコシステムの好事例の横展開などを目的に有識者のプレゼンや国交省の取組説明をもとに議論を行う。

令和12年度は1年間をかけて次期技術基本計画について議論を行う。

1. 議題・進め方(案):

- ① 年度の前半では、5つの目指す社会の姿をテーマに有識者のプレゼンや国交省の取組説明を行い、これをもとに議論する。特に令和8年度はスマート社会をテーマとしてAIを議論の中心とする。
- ② 年度の後半では、技術開発プラットフォーム、スタートアップとの連携強化、人材育成等の横断的技術政策の取組説明を行い、これと年度前半の審議を踏まえたイノベーション・エコシステムの発展について議論する。

2. スケジュール(案): 下記の通り想定

※必要に応じて追加開催を検討

| | 第1四半期 | 第2四半期 | 第3四半期 | 第4四半期 |
|-------|----------------------|---|-------|--|
| R8年度 | | 議題① AI・デジタル技術の徹底的な活用による スマートな社会 (特にAI活用を中心) | → | 議題② 横断的技術政策の進捗把握 イノベーション・エコシステムの発展方策 |
| R9年度 | | 議題① ※議題のテーマは社会情勢も 踏まえて柔軟に設定 | → | 議題② |
| R10年度 | | 議題① | → | 議題② |
| R11年度 | | 議題① | → | 議題② |
| R12年度 | 次期技術基本計画について1年間かけて議論 | | | |